

防災情報通信セミナー 2016秋冬

— IoTの利活用による今後の防災 —

場所 平成28年 **11月29日(火)** 13:00開場

日時 KKRホテル大阪 3階 (大阪市中央区馬場町2-24)

主催 総務省近畿総合通信局、近畿地方非常通信協議会、近畿情報通信協議会

入場
無料

講演1 今後の防災・減災分野におけるIoTの利活用

講師: 日本電気株式会社 執行役員 受川 裕氏

近年、想定を越える大規模災害の発生によって、防災・減災分野でのデータの利活用、災害発生時の情報共有の重要性が増しています。本セミナーでは、IoTを活用した多様な情報の蓄積、分析などを可能とする情報処理プラットフォームの防災・減災分野への利活用についてご紹介します。

講演2 大規模災害時の非常用通信手段の在り方について

講師: 総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 山口 真吾 企画官

災害時に医療・救護活動を維持するため、自治体や医療機関等は非常用通信手段の備えが必要不可欠です。総務省では、医療分野及び通信分野の有識者並びに関係省庁で構成する研究会を設置し、7月に報告書を公表しました。本セミナーでは、報告書の概要を説明します。

展示会 IoT VR AR ドローン etc

IoT、AR、VR、ドローン等の最新技術を活用した災害時に有効な防災情報システムや、平時における情報伝達ツールやシミュレーターをご紹介します。今後の防災・減災対策の整備の参考となる情報提供を行います。



出展予定の一部をご紹介します!

ドローン検索支援
システム



出展協力 (一社)UAS多用推進技術会/(株)VIP/愛知工科大学工学部板宮研究室/大阪マルチメディア放送(株)/オプテックス(株)
(株)キャドセンター/第五管区海上保安本部/日本電気(株)/日本電信電話(株)/(有)ファイトロニクス/富士通(株)/(株)府中技研

※背景は、第五管区海上保安本部が出展する「3D日本周辺海底地形図 4.6m×1.8m」の画像を使用しています。

お問い合わせ : 総務省 近畿総合通信局 防災対策推進室 (06) 6942 - 8504

開場 13:00

防災情報通信セミナー2016秋冬プログラム

予定時間		講演会	展示会
13:00-13:30			13:00～17:00 (開催時間は、都合により変更する場合があります。)
13:30-13:40	10分	開会、主催者挨拶	
13:40-14:40	60分	講演1「IoTによる今後の防災・減災分野での利活用」 日本電気株式会社 執行役員 受川 裕氏	
14:40-15:30	50分	講演2「大規模災害時の非常用通信手段の在り方について」 総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 山口 真吾 企画官	
15:30-15:40	10分	質疑応答、閉会	
15:40-17:00			

お申し込み方法

- 講演会の参加を希望される方は、FAXまたは電子メールでお申し込みください。
- 展示会は、参加申込み不要で、ご自由に見学できます。
- FAXでの申込みは、下記の参加申込書に必要事項を記入の上、送信してください。送信票は不要です。
- 電子メールでの申込みは、件名を「防災情報通信セミナー講演会申込み」で、本文に、①参加者の企業団体名、②部署、③氏名、④連絡先電話番号、を記載して送信してください。なお、必要事項を記載した参加申込書を添付する方法により、お申込み頂いても結構です。
- 受付完了の連絡は、申込者にFAX又は電子メールで行います。
- 申込みされた個人情報、本セミナーの開催に関わる以外の目的で使用はいたしません。

■ 申込先 防災情報通信セミナー事務局 (近畿総合通信局防災対策推進室)

■ FAX 06-6942-1849

■ E-mail kouenkai-re@soumu.go.jp

参加申込書

所属団体名 (個人の場合は記載不要)			
申込者			
部署名	氏名	TEL	FAX
講演会参加希望者 (申込者と同一の場合は省略可)			
部署名	氏名	部署名	氏名
通信欄			

会場のご案内

KKRホテル大阪 3階 銀河(講演会)、曙(展示会)

大阪市中央区馬場町2-24

JR環状線「森ノ宮駅」下車 北出口より西へ徒歩10分

地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」下車 7番B出口より西へ徒歩10分

地下鉄中央線・谷町線「谷町四丁目駅」下車 9番出口より東へ徒歩10分

※公共交通機関をご利用ください。